

情熱的なスペイン・イタリアの風が
洗練された大人の空間にささやく

タレガ:
「アルハンブラの思い出」★

イエペス:
映画『禁じられた遊び』より「愛のロマンス」★

スタンリー・マイヤーズ:
映画『ディア・ハンター』より「カヴァティーナ」

ファリャ:
歌劇『はかなき人生』よりスペイン舞曲 第1番

ヴィヴァルディ:
リウート協奏曲 ニ長調 RV.93 ほか

★ギター・ソロ

【指揮】太田 弦
【ギター】村治奏一
【オーケストラ】大阪交響楽団

LIGHT SYMPHONIC CONCERT

© Satoshi Oono

ライト・シンフォニックコンサート ～大人の贅沢～

2017 8.4 (金) 7:00PM開演
(6:20PM 開場) S席 5,000円 A席 4,000円(税込)

ザ・シンフォニーホール

主催：ザ・シンフォニーホール／一般社団法人 大阪交響楽団

【ご予約・お問合せ

■ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333 (10:00～18:00 火曜定休) <http://www.symphonihall.jp>

【プレイガイド

■大阪交響楽団 072-226-5522 (平日10:00～17:00) <http://sym.jp>

■e+ (イープラス) <http://eplus.jp/symphonihall> (パソコン・携帯) ■チケットぴあ 0570-02-9999 [Pコード:323-141]

■ローソンチケット 0570-084-005 [Lコード:57072] 0570-000-407 (オペレーター対応 10:00～20:00)

※未就学児のご入場は御遠慮いただいております。※やむを得ない事情により、出演者、曲目等が変更になる場合がございます。予めご了承ください。

発売日 2017年4月1日(土) 10:00～
[Sinfonia会員先行 3月23日(木)]



LIGHT SYMPHONIC CONCERT

ライト・シンフォニックコンサート ～大人の贅沢～

情熱的なスペイン・イタリアの風が洗練された大人の空間にささやく

ザ・シンフォニーホールが開館35周年を記念して大阪交響楽団とスタートさせたコンサートシリーズ「ライト・シンフォニックコンサート」。第2回目の開催となる今回は、ギタリスト 村治奏一を迎え、イタリア、スペイン音楽の幅広いジャンルからの名曲をお届けします!!村治奏一の、甘く切ない優しい音色とオーケストラの音色は、情熱的な真夏の夜を感じさせてくれるはず。

いつも頑張っている自分へのご褒美に、大切な人との素敵なひと時に——“大人の贅沢”な時間をお楽しみください。



©Satoshi Oono

村治 奏一 [ギター] SOICHI MURAJI

1997年クラシカル・ギター・コンクール、98年スペイン・ギター音楽コンクール、第41回東京国際ギター・コンクールに続けて優勝。99年より米国の総合芸術高校ウォールナット・ヒル・スクールに留学し、ギターをニューイングランド音楽院でデイビット・ライズナー、エリオット・フィスクに師事。2003年同高校音楽科を首席で卒業し、同時期にビクター・エンタテインメントよりリリースしたデビューアルバム『シャコンヌ』がレコード芸術誌の特選盤に選ばれる。メディアへの登場も多く、NHK「スタジオパークからこんにちは」や「トップランナー」、「J-MELO」をはじめテレビ、ラジオに多数出演。10年にはNHK-BS「街道てくてく旅～熊野古道をゆく～」のテーマ曲《コダマスケッチ》を作曲・演奏。12年秋には「トヨタ・クラシックス・アジアツアー2012」のソリストとして抜擢され、ウィーン室内管弦楽団と共にアジア5カ国でのコンサートツアーを成功させた。14年、初のコンチェルトアルバム『コラージュ・デ・アランフェス』（平成26年度文化庁芸術祭参加作品）をキングレコードよりリリース。同年、10枚目となるソロアルバム『SPARKS』をクラウドファンディングにより制作し話題となる。13年S&R財団ワシントン・アワードを受賞。15年春には東京オペラシティの企画、「B to C」に選抜され、リサイタルを開催。同年、NHK交響楽団と＜アランフェス協奏曲＞を共演し、好評を博した。これまでにNHK交響楽団をはじめ内外のオーケストラと多数共演。2016年秋、自身でプロデュースしたソロアルバム『Off the Record』をテレビマンユニオンよりリリース。

太田 弦 [指揮] GEN OHTA

1994年北海道札幌市に生まれる。幼少の頃より、チェロ、ピアノを学ぶ。東京芸術大学音楽学部指揮科を首席で卒業。学内に安宅賞、同声会賞、若杉弘メモリアル基金賞を受賞。現在同大学院音楽研究科指揮専攻修士課程に在籍。2015年、第17回東京国際音楽コンクール（指揮）で2位ならびに聴衆賞を受賞。これまでに指揮を尾高忠明、高関健の両氏、作曲を二橋潤一氏に師事。山田和樹、バーヴォ・ヤルヴィ、ダグラス・ボストック、ペーター・チャバ、ジョルト・ナジ、ラスロ・ティハニの各氏のレッスンを受講する。



大阪交響楽団 OSAKA SYMPHONY ORCHESTRA

1980年創立。永久名誉楽団代表・数島博子が『聴くものも、演奏するものも満足できる音楽を』を提唱。いつも聴衆を“熱く”感動させるその演奏は、「魂の叫び」「情熱の音」とであると評されている。2010年4月に楽団名を「大阪交響楽団」と改称。2012年4月に支援組織と楽団を統合し、一般社団法人大阪交響楽団となった。2015年4月には二宮光由が楽団長・インテンダントに就任。さらに2016年4月からは、日本楽壇最長老の外山雄三がミュージック・アドバイザーに就任、常任指揮者の寺岡清高氏（2000年ミトロプーロス国際指揮者コンクール優勝）の両指揮者陣のもと、さらなる楽団の飛躍が期待されている。

楽団公式ホームページ (<http://sym.jp>)

